

(山梨県椿川小水力発電所事業性評価調査)

1. 調査の目的

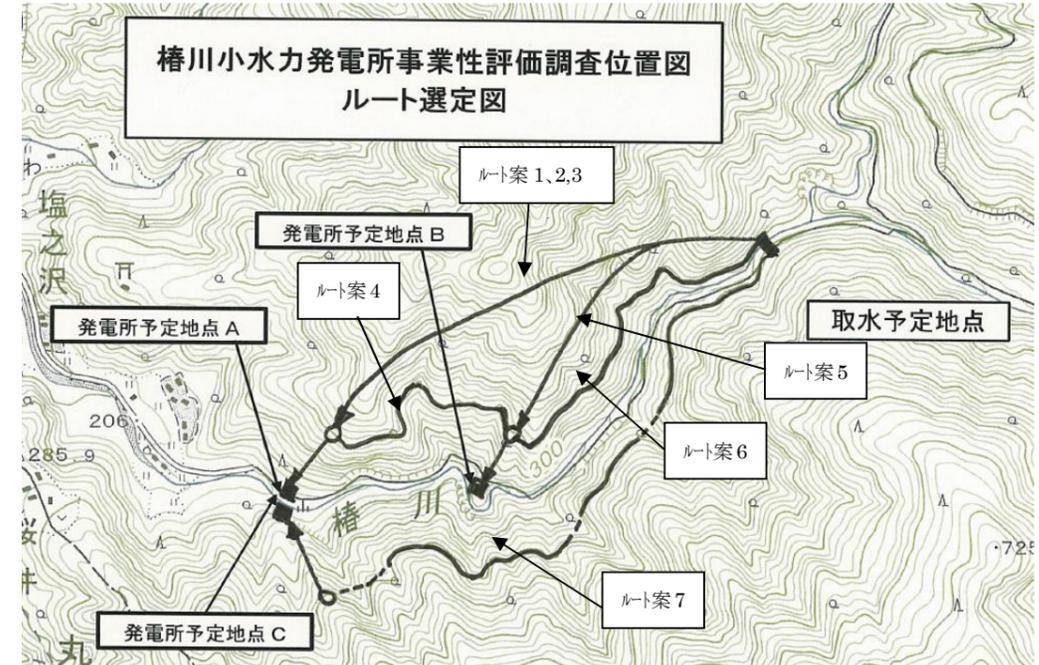
山梨県椿川流域での発電所開発計画検討について基礎調査・関係機関協議・概略設計・基本設計・地形測量・気象・水門調査・地質調査を行い事業実施に向けて事業性評価を実施する。

2. 調査の内容

- (1) 事業者名
株式会社 長大
- (2) 事業名
山梨県椿川小水力発電所事業性評価調査事業
- (3) 事業期間
平成 28 年 11 月 22 日 ~ 平成 29 年 2 月 24 日
- (4) 調査を実施する発電設備の概要
 - a.型式 : 水路式
 - b.使用水量 : 0.81m³/s
 - c.有効落差 : 128.0m
 - d.出力 : 800kW

3. 平成 28 年度の事業実施概要

- ① 基礎調査
法務局にて公図および地権者調査を行った。
既存文献及び調査報告書等を収集して社会環境調査を行った。
- ② 現地調査
現地にて利水利用者調査を行い、取水堰位置、導水路及び発電所予定位置を確認して選定した。
計画流域の文献調査および現地踏査により地形地質を推察した。
- ③ 山梨県関係機関協議
協議先: 本庁エネルギー政策課: 水力発電所開発に伴う、県庁関係部署の確認等を行った。
協議先: 峡南建設事務所身延河川砂防管理課: 測水調査に必要な協議および占用申請等を行った。
- ④ 身延町関係機関協議
協議先: 身延町環境下水道課: 身延町関係部署の確認を行った。
協議先: 水道課: 発電所予定地点付近に位置する身延町簡易水道施設に関して確認を行った。
- ⑤ その他関係機関協議: 東京電力パワーグリッド株式会社: 系統連係事前協議を行った。平成 29 年 4 月以降、連係アクセスルールが変更となる事を確認した。(未着工案件は認定失効の可能性あり)
- ⑥ 河川流量調査
椿川に測水所を設置し河川流量を調査した。(調査継続中平成 29 年 11 月まで)
- ⑦ 概略設計
ルート選定: 発電所位置(A、B、C案)、導水路占用位置(右岸、左岸)、導水路施工工法(開削、隧道、推進工、ミニシールド工法)の組合せ、7案でルート選定を行った。(ルート選定図参照)結果、ルート案-4、-6(右岸占用開削案)がkWh当り単価 250 円台となり事業性が見込まれた。
この2案にて最適規模検討を行い以下の結果となった。
案-4 使用水量 0.93m³/s 公証出力 910kW kWh当り単価 249 円
案-6 使用水量 0.81m³/s 公証出力 730kW kWh当り単価 255 円
本年度の事業性評価調査事業では、ルート選定で評価した案-4および案-6の2案について概略設計(発電計画Ⅱに相当する計画)を行った。



4. 調査の成果等

- ① 基礎調査にて公図・地権者・地目等を確認できた。(対象地区は全て民地、保安林等規制なし)
- ② 現地調査にて取水地点、発電所予定位置等を選定した。
- ③ ルート選定・最適規模検討結果を基に、概略設計を行った。
- ④ 椿川現地に測水所を設定し平成 29 年 11 月末まで河川流量調査を行い流況図を作成する事が可能となった。
- ⑤ 平成 28 年度調査を基に平成 29 年度予定調査(測量業務・地質調査)に向け精度の高い計画立案が可能となった。

5. 事業スケジュール(平成 29 年度スケジュールは計画)

調査内容	H28 年度			H29 年度				
	11・12 月	1・2 月	3 月	4 月	6 月	9 月	12 月	3 月
基礎調査	■							
現地調査	■	■						
関係機関協議	■	■						
河川流量調査※	■	■	■	■	■	■	■	
概略設計	■	■						
測量調査/地質調査					■	■	■	
基本設計						■	■	
事業性評価							■	■

※平成 29 年 3 月 1 日から平成 29 年度交付決定までは自主事業として調査実施



椿川測水所予定地点付近



水位計設置状況